

# えがお ふれあい たかめあい きらい かがやく あざニっ子

横浜市立あざみ野第二小学校  
学校だより 3月号

第12号 令和5年2月28日発行

学校だよりはホームページにも掲載されています。

学校日記も更新中です。ぜひご覧ください。

青葉区あざみ野三丁目29番地3

TEL 045-902-4866



## 自己肯定感・自己有用感を育成しスマイルあざニっ子へ

校長 宇都宮 桂

厳しかった寒さが和らぎ、暖かさを感じられる季節になりました。今年度の登校日は卒業式までは13日間、修了式までは17日間となり、一年間のまとめとなる3月に入ります。

2月は、感染症対策を講じながらLIVEでの学習活動が多く行われました。2年生は「まちたんけん」であざみ野周辺のお店に出掛けました。並んでいる商品等に興味津々で質問をしたり、お店の人に教えていただいたりして、いろいろなことを知ると共にあざみ野のまちがますます大好きになったようです。3年生は、社会科の「道具とくらしのうつりかわり」の学習で七輪体験をしました。ボランティアの方にご協力をいただきながら火を起こし、お餅を焼きました。道具と共に暮らしの様子が変化してきたことを実感できたようです。5年生は、市ヶ尾小と青葉区スポーツ交流会を行いました。サッカーやバスケットボールを通して、技能を高めたり、交流を深めたりしました。他校の児童と直接、交流をするのは3年ぶりで、視野を広め豊かな経験となりました。また、同じく3年ぶりにみなとみらいホールへ出掛け、市教委主催の「心の教育ふれあいコンサート」でオーケストラの生演奏を鑑賞しました。多くの子が初めての鑑賞ということで、ホールの広さや生演奏に感動していました。そして、5・6年生は、赤ちゃん教室を行いました。13組の親子にご来校いただき、赤ちゃんの保護者の方にアドバイスをいただきながら、実際に赤ちゃんを抱いたり、膝にのせたりしました。子ども達はドキドキ、ワクワクの表情でした。2・3年生の活動や赤ちゃん教室では、学校地域コーディネーターやあざニボランティアの方（主に本校の保護者）に付き添いや安全の見守りをしていただき、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。LIVEでの活動は子どもの五感を通して直接心に届き、心の育成に繋がります。

さて、一年間を通して、授業はもちろん、外部講師を招いたり、校外学習に出掛けたりする等の活動を通して、子ども達の自主性を生かし、自信をもたせ、めあて達成に向けて進んでいけるように指導・支援してきました。自信をもって活動に取り組めた子も多くいましたが、「失敗したらどうしよう」「うまくできるか心配だ」という子どもの声も聞こえてきました。学校全体として自己肯定感（人と比べることなく、ありのままの自分をかけがえのない存在だと肯定できる気持ち）、自己有用感（人の役に立てた、人に喜んでもらえた、人に必要とされている等で生まれる肯定的な気持ち）の育成が必要だと考えます。例えば、「クラスで一番脚が速いから、リレーの選手に選ばれた」となると、「みんなの期待に応えられるように頑張りたい」という「人の役に立ちたい」「必要とされている」といった自己有用感の育成に繋がります。この場合「クラスで一番脚が速い」かどうかは、さほど重要ではなくなり、自己有用感を高めることで、自分をかけがえのない存在だと捉え、自己肯定感が高まると考えます。

教科分担制でいろいろな先生方が子ども達に関わる、なかよし交流活動、遠足・宿泊体験等で子ども同士が関わる、地域・社会と繋がり外部の方と関わる等、人との関わりの中で、人の役に立つ、喜んでもらう等の経験を通して、自己有用感を育て、自己肯定感に繋がっています。3月の「6年生を送る会」も同様のねらいで実施します。

6年生は卒業に、1～5年生は新学年に向けて準備の期間となります。令和4年度最後の1ヶ月です。子ども達の笑顔をたくさん見られますように保護者・地域等のみなさまのご理解・ご協力をいただきながら、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



# 令和4年度 学校評価アンケート 集計結果

## 学校から

昨年11月にGoogleフォームにて学校評価アンケートを実施し、307名保護者の方にご回答いただくことが出来ました。ご多用の中、ご協力くださり本当にありがとうございました。アンケートの集計結果を掲載いたしましたのでご確認ください。(回答率 67.5% 昨年度75.2%)



本当にありがとうございました。

## 保護者のお声から

学校HPにカラー版を掲載しましたので、ご確認ください。

### 【1 全体～先生方の取組】

- 担任の先生には、入学当初から我々の要望や希望に寄り添ってくださって、大変ありがたいと思っています。
- 子供へプレッシャーを与えず、長所を伸ばし短所はフォローしながら見守ってくださっていると実感しています。
- 先生の明るく優しい素晴らしいお人柄に支えられ、親子共々心から安心して学校生活を過ごしております。
- 先生方がお子様達によく話しかけている姿がとても安心できました。
- 運動会で、誰かが重いものを運んでいたら、駆け寄って力を貸す先生がいらしたり、あまり上手いかなかった様子の子にグーサインで微笑みかける等、あげればキリがないほど、素晴らしかったです。
- 先生方と直接お話する機会は限られていますが、連絡帳やロイロノートを通して情報共有することができ、安心して学校生活を送ることができています。
- コロナ禍でのコミュニケーションのとり方など、子どもと社会を乖離せずに、今できることは何か、我々保護者も一緒に考え、よりよい小学校、地域にしていきたいと思います。今後とも宜しくお願いします。
- 宿題漢字ノートチェックなど、保護者ができることがあればやりますのでお便りなどでいつでもお知らせください。

■コロナ禍であっても、時代が変わっても、いつも丁寧に子ども達と関わることを心がけて職員は取り組んできた。学級に多数の子ども達がいる中、一人ひとりの子ども達の声に耳を傾け、だれもが安心して豊かな学校生活が過ごせるように努めてきた。

■たくさんのお褒めの言葉をいただき、職員も自信に繋がると思う。今後もチームあざみ野第二小として、全職員で子ども達を見守り、質の高い学びと心の安定を進めていきたい。保護者の皆様のご理解・ご協力を今後もどうぞよろしくお願いいたします。

### 【2 授業づくり・校外学習】

- 今年度のように、複数の先生にクラスをみていただけるのはありがたいです。
- 他学年との交流(なかよし交流)がとてもいいと思います。わが子は6年生ですが年の離れた1年生とのふれ合いにほっこりするようです。
- 先生方が子ども達に主体的な活動を促してくださっていることが、子どもの話から伝わってきます。
- 第二小学校は活気があり、先生方も温かくて良い学校だと感じています。コロナが落ち着き、校外活動なども無理なく行えるようになることを願っています。
- コロナ禍もあり仕方ないのかもしれませんが、もう少し校外学習の機会を増やしても良い気がします。
- 社会システムやグローバルな視点を紹介して広い視野を持たせたり、自己肯定感を高めたり、これからの時代を生き抜くために必要な知識やアイデアを生み出せる子を育てるような授業や教育をしていただけたらと思います。

■今年度は、3年生以上で、一部教科分担制を行い、複数の教員で子どもを見守ることで、学力向上と児童の心の安定を推進した。子ども達のアンケート結果からも、複数の先生に教えてもらうことで安心できたり、相談できたり、褒めてもらい自信がついたりしたという児童が85%以上だった。

■また、1・6年、3・5年、2・4年生での「なかよし交流タイム」では、年間8回、異学年の子ども達とのふれあいを通して、人の役に立った、人から感謝された等の「自己有用感」や「ありのままの自分が好き」といったしなやかに生きる「自己肯定感」の育成を目指した。相手を思いやる気持ちが育ってきたと感じている。

■コロナ禍も3年目となりLIVEで人や地域・社会と繋がることが増えてきた。「まちたんけん」(2年生)「幼稚園・保育園への紙芝居の読み聞かせ」(4年生)「スポーツ交流会(5年生:市ヶ尾小)」「赤ちゃん体験」(5・6年生)等、直接、人とふれあう機会が多くなった。LIVE感は子どもの心に直接響き、心の成長を促す。今後も感染症対策を講じながら、人や地域・社会と連携し、自己肯定感・自己有用感といった心を育てていきたい。

### 【3 運動会等、行事】

- 運動会では、初めて2名まで参観できて嬉しかったです。応援団なども初めて観ることができ、子供も楽しそうでした。
- 今年の運動会は午前開催とはいえ、保護者2名入場可で入替制を廃止した点はとてもよかったです。他学年の子供達の成長もみられ、保護者同士の交流の場ともなりました。
- 子どもの元気な姿を見ることができてとてもよかったですと思いましたが、人数が集中してやや観覧がし辛かった印象でした。幼稚園では学年ごとの入替制で運動会を実施していたので、検討いただければ幸いです。
- 運動会に関して、いいお天気の中実施され、結果的にはよかったです。あの時期の日程変更2週間延期することでより安全に開催できるという理由が今ひとつ伝わりませんでした。
- 5年宿泊学習に関しコロナが直前にて変更対応大変だったと思います。が、コロナ禍初めてのことでなかったため急なコロナに対しての対応は、11月と同じようなものにできたのではないかと思います。
- with コロナの学校生活として、この先どうしていくものか都度検討して頂きたいです。

- 運動会では、昨年度、「保護者1名の参観」「保護者入れ替え制」だった。「保護者2名の参観」「いろいろな学年や開閉会式、リレーを見たい」といった要望が多く上げられた。そこで、「子ども達の健康を守ること」、「保護者2名が参観できること」「保護者の入れ替えなく全てのプログラムを参観できるようにすること」等を実現するために、2週間延期し、感染症が落ち着く時期での開催とした。
- 5年生は、出発日の前1週間では、本校関係者の新型コロナウイルス感染者はいなかった。前日に、本校関係者の複数名が新型コロナウイルスに感染したことが分かり、市教委の指示で5年の一クラスが学級閉鎖となり、出発日前日であったが箱根宿泊体験学習は延期となった。延期となった11月には、7月の宿泊体験学習契約時にはなかった「国内学校旅行コロナキャンセル費用保険」に加入し、リスクマネジメントとした。
- 7月以降の行事等では、リスクマネジメントの対応をより丁寧に細部まで考えるようにしてきた。
- 次年度の予定は、今年度中に立てるので、遠足・宿泊体験学習は、全学年が実施できることを目指して行き先を県内にする。また、感染症対策として宿泊では、密を避けるために一部屋の人数を減らす手立てをとりたい。

### 4 休み時間】

- 休み時間が減り、昼休みがほぼないと子どもが話している。
- 中休みは自由に友達と遊べる時間なので、あと10分延ばして25分確保できないか。図書室でゆっくり本を選んだりする時間もないと思う。
- 中休み、昼休みが短いと感じています。
- 子供たちの健康や体力向上、また思いやりの心などは、休み時間の自由な時間の中か生まれることが多いと思っている。少しでも長くしていただきたい。

- 休み時間は、子ども達にとって楽しみな時間だと考えている。また、休み時間の遊び方、図書室の利用の仕方等も、感染症対策を講じながら進めてきた。

#### ■【ロング昼休み】

次年度は、毎月2回程度(隔週月曜日)、「ロング昼休み」(25分間)の設定を予定している。子ども同士のふれあいや、体力向上等、有効に活用したい。



### 【5 感染症対策】

- マスクの着用について、少なくとも外や会話をしない場面では子どもがマスクを外しやすい声かけや環境作りの強化をお願いしたい。
- マスクをすることで免疫力低下が心配だ。マスクをしている人の表情が見えないことでの不安や心配をしている子ども多いと思う。

- 子ども達に、マスクが必要ではない場面で外す指導をしてきたが、3年間近くマスクを着用してきたため、すぐに全員が外すようになることは難しい現状がある。

- これからもマスクが必要ではない場面では、積極的にマスクを外すことを指導していくと同時に、今後の国や市教委の方針に沿って対策を進めていく。

## 【6 その他】

○登下校中のマナーの悪い子が目立ちます。車が近くまで来ているにも関わらず、横に広がったり友達とふざけていきなり道の真ん中まで飛び出したりと見ていてヒヤリとすることが多々あります。保護者と学校とで指導する必要があると感じます。

■個人登校が多い本校において、安全・安心な登下校を進めるためには、子ども達の一人ひとりの自覚が大切になってくる。保護者の旗当番や、見守りたいのご協力をいただくと共に、学校でもご家庭も、安全・安心な登下校になるように常に指導していきたい。

○タブレットの持ち帰りについてです。ただでさえ教科書などでランドセルが重いのにタブレットまで…身体への影響を心配しています。教科書は置いていくなど対策は取れないのでしょうか。

■今年度、4月に配布した「学習用具のきまり」に、学校の置き勉をしていくものが掲載されている。今後、タブレットを持ち帰る際には、登下校に支障がないように、再検討したい。

○旗当番の際、気持ちよく挨拶ができる子が少ないなという印象を受けます。挨拶をする、感謝や謝意を伝えるのが苦手な子が多い気もしています。

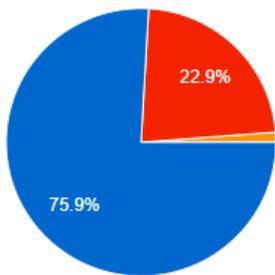
■挨拶については、児童アンケートでは、1～4年生は90%、5・6年生は85%できていると評価している。また、子どもの安全を守るために見守りをしていただいている「見守りたい」の方々からは、月を追うごとに挨拶は増えているというお声をいただいている。挨拶は心と心を繋ぐ魔法のことばです。学校としても今後も指導を続けていくが、ご家庭でのご指導もお願いしたい。

○保護者が意見を述べる機会を年1回ではなく、もう少しあるといいです。

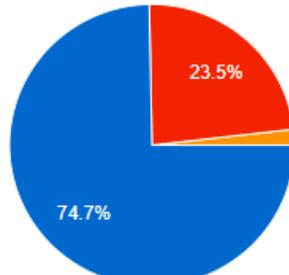
■学校評価アンケートに関わらず、何かお気付きの点があれば、連絡帳等でご連絡をいただきたい。

## 1月授業参観アンケート 集計結果

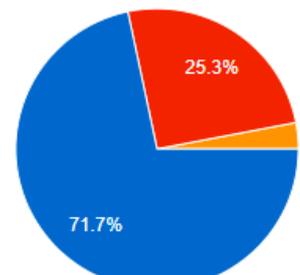
1 子ども達は、授業内容に興味・関心をもち、主体的に学習に取り組んでいましたか。



2 子ども達は、本日の学習内容を理解している様子でしたか。



3 子ども達は、互いに考えを伝え合ったり、思考力を働かせたりしながら学習に取り組んでいる様子でしたか。



● そう思う。      ● どちらかといえば、そう思わない。  
● どちらかといえば、そう思う。      ● 思わない。

## 【自由記述】

- ・子ども達の発言にきちんと耳を傾け、拾って話を広げてくださり、子ども達が安心して楽しく授業に参加できる雰囲気を感じました。
- ・全員が、生き生きと熱心に、お店屋さんの役割や感想の記入に取り組んでいて、一体感を感じました。
- ・〇〇先生は、子ども達の目線で語られている印象があります。多様な考え方を認め合う姿勢が素晴らしいと感じました。
- ・子ども達を飽きさせないよう、テンポ良く進めるための先生の工夫が凝らされていると思いました。
- ・子ども達の自主性を尊重し、一人一人が考えることを重視してくださっていることが、とても伝わりました。
- ・授業ではそれぞれの児童の意見に対し、先生がとても丁寧に受け止めて上手にまとめくださっていたように思いました。
- ・先生との良好な関係も見えて楽しく見学させていただきました。
- ・熱意と創意工夫に溢れる授業で、毎回親も楽しみに参観させていただきました。
- ・先生の志の高さに感動しております。考える力を育む授業だと思います！



温かい励ましの言葉ありがとうございました。

# 令和4年度 学校評価アンケート 集計結果

## 児童

### 質問項目

#### 【11月アンケート実施】

- 1 授業で学習していることがわかる。
- 2 学習のきまりやマナーを守り、落ち着いて学習している。
- 3 授業の中で友達とお互いに意見を出し合い、自分の考えや意見を広げたり深めたりしている。
- 4 授業では、目的（めあて）をもって、学習に取り組んでいる。
- 5 授業では、自分から考えたり調べたりして、学習に取り組んでいる。
- 6 他学年との交流活動（なかよし交流タイム・クラブ・委員会など）に、進んで取り組んでいる。
- 7 出前授業や校外学習などの体験的な学習に、進んで取り組んでいる。
- 8 長なわとびに 進んで取り組んでいる。
- 9 休み時間に、進んで運動に取り組んでいる。
- 10 自分から、あいさつをしている。
- 11 学校のルールを正しく守り、安全に気をつけて生活している。
- 12 地域やPTAの方々は、自分たちが安全に楽しく学校生活を送れるよう支えてくれている。（地域見守りたい・校外委員・ブックママ・おはようどんぐりこ・オヤジの会など）
- 13 進んで本を読んでいる。
- 14 地域の行事活動に、進んで 参加している。
- 15 タブレットを使うことによって、学習が進めやすい。
- 16 ルールを守ってタブレットを使っている。
- 17 手洗いをしたり、マスクを適切につけたりはずしたりして、健康を守ろうとしている。

#### 【7月アンケート実施】

- 18 午前5時間授業は、勉強に集中できる。
- 19 午前5時間授業になって、「早寝、早起き、朝ごはん」など、毎日の生活リズムに気を付けて過ごすことができています。
- 20 午前5時間授業になり、放課後の時間を有効に使えるようになった。
- 21 【3～6年のみ】教科によって授業の担当の先生が変わり、いろいろな先生に教えてもらうことで、授業がより詳しくわかる。
- 22 【3～6年のみ】教科によって、授業の担当の先生が変わり、いろいろな先生に見守ってもらえて、安心できたり、相談できたりして過ごせる。
- 23 【3～6年のみ】教科によって、授業の担当の先生が変わり、授業でいろいろな先生にほめてもらえると、自信がつく。
- 24 【3～6年のみ】マイプランを活用して、自分で学習の見通しをもって学んでいる。
- 25 【3～6年のみ】マイプランに、自分の予定や学習内容をメモするなどして、自分で予定をたてて過ごしている。

### 児童の声

#### 《午前5時間授業について》

- 頭がすっきりしている午前中に勉強するのいいと思う。授業に集中できる
- 午後にたくさん勉強するのは気力が出ないから、給食の後は1時間の勉強がいい。
- 6時間目は総合など楽しい授業が多い。
- 早く帰れると、放課後たくさん遊べる。宿題や勉強をする時間がとれる。習い事の行くまでの時間ができ、息抜きの時間が増えた。塾の勉強がはかどり、早寝早起きができるようになった。下校時刻が早いのがいい。もっと早くてもいい。
- 朝ご飯を食べてもおなかがよく。集中力がもたない。家でござろござろしてしまい放課後の時間をあまり有効に使えていない。もう少し休み時間を長くしてほしい。

#### 《教科分担制について》

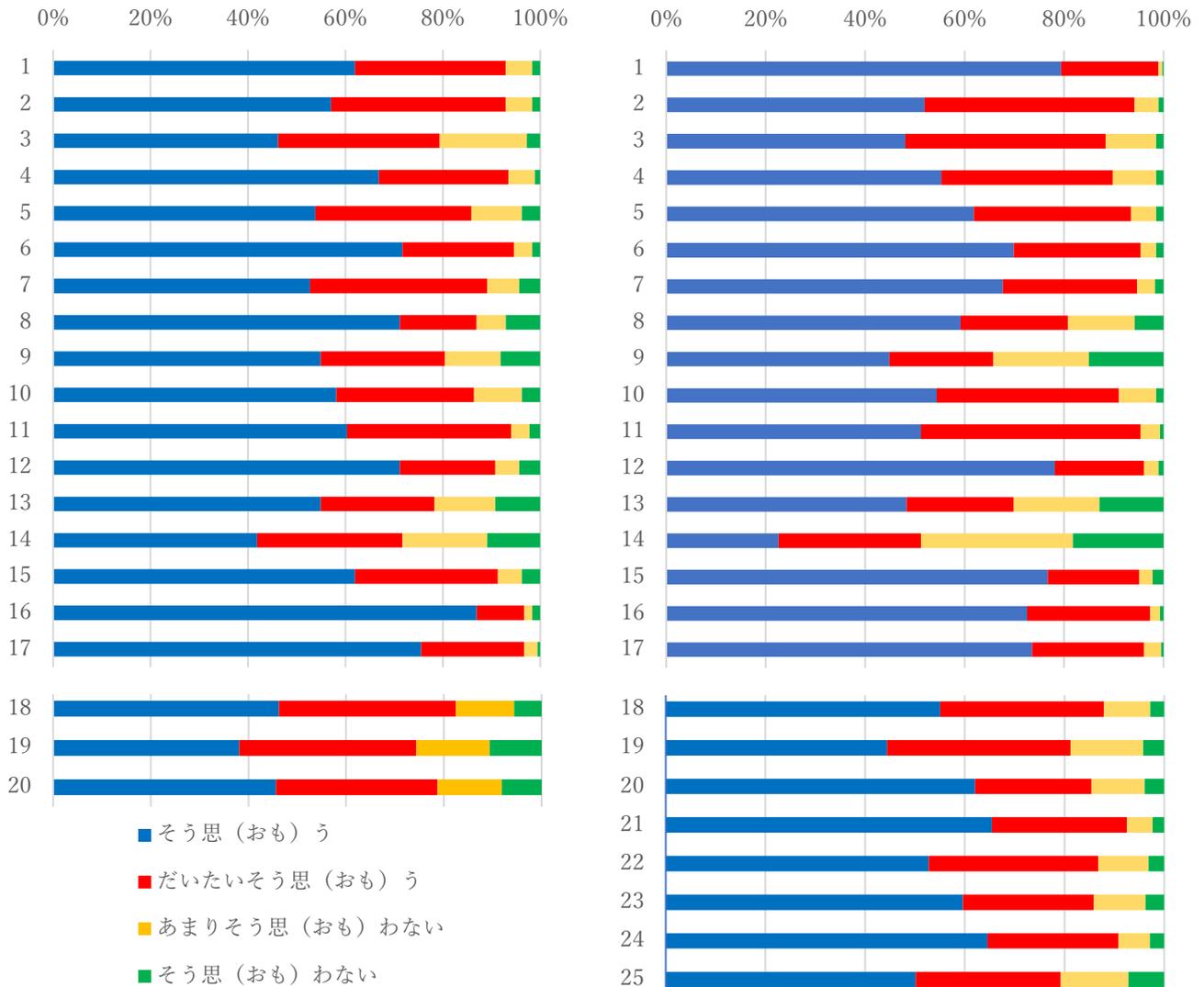
- いろいろな先生に教えてもらえて楽しい。いろいろな先生にほめてもらえてうれしい。自信がつく。いろいろな先生に守ってもらえるという安心感がある。高みを目指したくなる。
- 教科ごとの担当の先生がいると、詳しく教えてくれる。よく分かる。交換授業はやる気が出る。
- 次々と先生が変わって分かりにくい。交換授業だと緊張する。

#### 《その他》

- 友達と遊べたり、話せたり、一緒に授業をしたりして学校生活が楽しい。家で勉強するより楽しい。
- 授業が分かりやすい。○タブレットを使って学習するのは便利で楽しい。○給食がおいしい。
- クラブの時、友達が他学年に自分たちから声をかけているのを見て、真似したいなど思った。
- 廊下を走っている人が多い。○水泳の授業が少ない。○もう少しあいさつをした方がいい。
- 中休みや5分休憩などの時間を守った方がいい。
- タブレットの約束を守っていない人があるので、ルールを守って使った方がいい。

## 1・2年

## 3～6年



### 考察

全体的に肯定的な回答が多い。特に質問6「他学年との交流活動（なかよし交流タイム・クラブ・委員会活動等）」については、「進んで取り組んでいる」という回答が多い。毎月1回の交流タイム以外でも、授業や日常生活の中で交流を深めている場面が見られる。今後も継続して実施し、異学年同士の学び合いを通して自己肯定感・自己有用感を育てていきたい。

質問12「地域やPTAの方々」についても「そう思う」の占める割合が大きい。これは例年同様の結果で、地域や保護者の方々が自分たちのために様々な活動をしてくださり、支えていただいているという意識が高いことが分かる。

3～6年は質問1・15「学習していることが分かる」「タブレットを使うことで学習が進めやすい」の項目で、「そう思う」の割合が高かった。また質問16から、「ルールを守ってタブレットを使っている」という意識が高いことも分かる。「児童の声」からは「ルールを守って使っていきたい」という声もあったので、使い方の約束や情報モラルについての指導を継続してしっかり行っていきたい。

質問18～23の午前5時間授業や教科分担制についても、肯定的な回答が多かった。「児童の声」からも、「午前5時間で集中できる」「放課後を有効に使える」「いろいろな先生に教えてもらうことで自信がつく、安心できる」という意見が多数あった。また、「休み時間はもう少し長い方がいい」という意見が多数あったので、来年度は毎月2回程程度のロング昼休みの設定を予定している。

質問19「早寝、早起き、朝ごはん」について、評価が若干低かった。子ども達の生活について、学校と家庭と連携していく必要があると思われる。また、質問11「地域の行事」についても、評価が低かった。まだまだコロナ禍で制限されているところが大きいですが、徐々に様々な行事が復活してきているので、地域との交流を深める機会を大切にしていきたい。

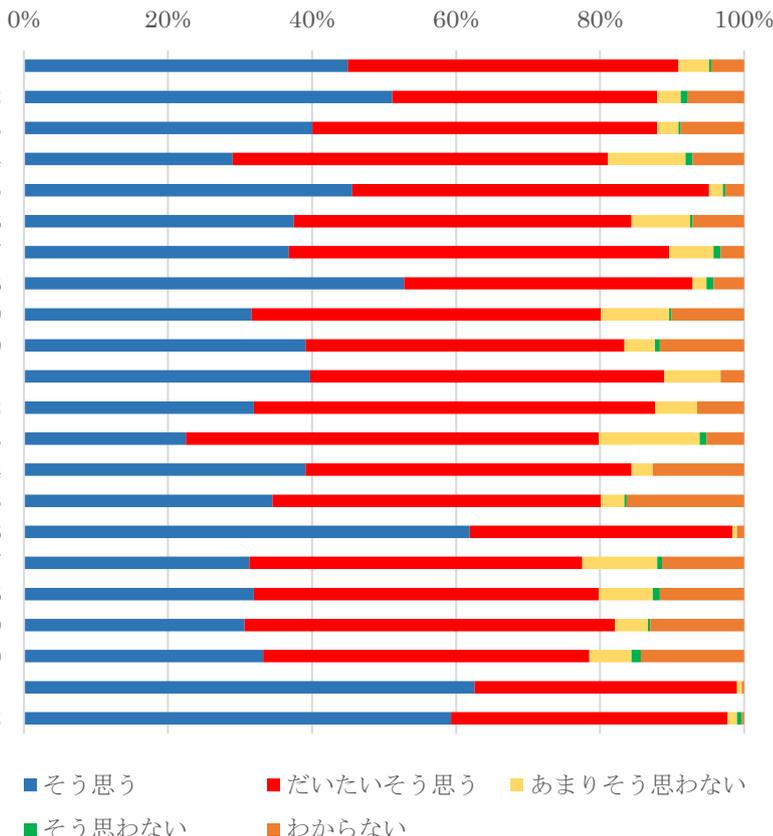
質問24・25「マイプラン」について、本校では3年前から3～6年生で活用し、児童が学習の見通しをもつための有効なツールとなっている。「自分で予定を立てて過ごしているか」については、評価が若干低かったので、児童がマイプランをより主体的に活用できるように工夫していきたい。

# 令和4年度 学校評価アンケート 集計結果

## 保護者

### 質問項目

- 1 学校は、午前5時間授業を実施し、集中力の高い午前中に1コマ40分の5時間授業を実施して、生活や学習リズムの確立を図ったり、学習内容に則した弾力的な授業時間の設定や指導計画の工夫を行ったりして、子どもたちの学力の定着に努めている。
- 2 学校は、3・4・5・6年生で教科分担制や算数コース別学習を実施し、より専門的な授業展開や学習進度に沿った指導によって、子どもたちの学力の定着に努めている。また、複数の教員で子どもを見守ることにより、子どもたちの心の安定をめざしている。
- 3 学校は、子どもたちが授業に興味関心をもち、進んで調べたり考えを発表したりしながら主体的・対話的に学習活動を進めることができるような授業の実践に努めている。
- 4 学校は、タブレットを活用して効果的に学習を進めている。また、情報モラルについて指導し、情報社会で適正な活動ができる子の育成に努めている。
- 5 学校は、学校行事や異学年交流（なかよし交流）、長縄跳び集会、地域の人たちとの体験活動等を通して、思いやりの心や自己有用感、自己肯定感を育てる取組をしている。
- 6 本校の児童は、学校行事や異学年交流（なかよし交流）、長縄跳び集会、地域の人たちとの体験活動等を通して、思いやりの心や自己有用感、自己肯定感が育っている。
- 7 学校は、学校保健委員会や食育、長縄跳びなどを通して、子どもたちの健康・体力向上を推進する取組を行っている。
- 8 学校は、子どもたちの健康を守るために、手洗い、換気等の感染症対策をとっている。
- 9 本校の児童は、学校生活と家庭生活を通して健康に良い習慣（早寝・早起き・朝ご飯、食事、運動など）が身に付いている。
- 10 学校は、教職員間で情報を共有し合い、担任だけでなく、学年、児童支援専任とも連携して児童指導に取り組み、だれもが安心して通える学校づくりに努めている。
- 11 学校は、保護者と連携して、子どもたちに基本的な生活習慣が身に付くように挨拶や登下校指導に取り組んでいる。
- 12 本校の児童は、学校生活のきまりを守る意識が身に付いている。
- 13 本校の児童は、挨拶や返事などの礼儀が身に付いている。
- 14 学校は、個に応じた支援をする体制（チャレンジルームでの個別支援や教室内に担任以外の教師が入った個別支援、算数コース別学習など）を整え、一人ひとりを大切に支援を行っている。
- 15 学校は、学校運営協議会や地域学校協働本部を設置し、社会に開かれた学校として、地域と連携・協働して、子どもたちの活動が充実するように取り組んでいる。（学校運営協議会による学校評価、地域人材を授業に活用等）
- 16 学校は、保護者や地域の方と連携し、子どもたちの安全や学習支援活動に取り組んでいる。（地域見守りたい、おはようどんぐりこ、ブックマム、オヤジの会、給食ボランティア、学習ボランティア 等）
- 17 学校は、体験的な学習や地域・企業などに関わる学習活動を行い、児童一人ひとりの自己有用感を高めたり、学ぶことや働くことの意義について考えたりする学習に取り組んでいる。
- 18 学校は、自分づくりパスポートやマイプランを導入し、児童自らが見通しをもって学んだり、学習状況や生活を振り返ったりする機会を設け、主体的に学びに向かう力の育成に取り組んでいる。
- 19 学校は、年5回の児童アンケートを実施して、子どもたちの些細な変化を見逃さない体制づくりを行っている。
- 20 学校は、学年内で連携し協力しながら学級づくりや学年づくりを行っており、保護者の相談などにも学年で連携して対応している。
- 21 学校は、ホームページ、学校だより、学年だより、学校説明会（HPに掲載）、ミマモルメ、懇談会などを通して、保護者や地域の方々に情報提供を行っている。
- 22 学校は、個人面談、懇談会、地域・家庭訪問、授業参観、運動会、あざニミュージックフェスタなどを実施し、保護者との連携や開かれた学校づくりに努めている。



### 考察

全体的に肯定的な回答が多い。特に質問21・22については、高評価をいただいた。コロナ禍でも方法を工夫しながら行事を実施していること、年間2回ずつ個人面談と懇談会を実施したこと、ミマモルメや学校HPでの情報発信などを通して保護者の方々と連携をとっていることを評価していただいていることが分かる。また質問16について、保護者や地域の方々にご協力をいただきながら子ども達の安全や学習支援活動に取り組んでいることも評価をいただいた。

質問1・2について、本校で今年度力を入れている午前5時間授業、教科分担制、算数コース別学習についても、「そう思う」「だいたいそう思う」との回答が多い。子ども達からも高評価であり、今後も継続して進めていきたい。

質問4「タブレットの活用」、質問13「挨拶・返事」、質問17「体験的な学習」について、若干評価が低かった。タブレットに関しては、家庭への持ち帰りを含め、活用機会が増えていくため、使い方の約束や情報モラルについての指導を今後ももしっかり行っていきたい。挨拶については、例年同じ傾向が見られるが、『地域見守りたい』の方々からは、「挨拶が増えてきている」という声をいただいている。体験的な学習については、今年度は出前授業や地域への校外学習等を復活させてきた。今後も感染症対策をとりながら充実させていきたい。

「分からない」とお答えになった方が多かった項目がいくつかある。開かれた学校に向けて、より丁寧な情報提供を心がけていきたい。

## <3月の行事予定>

日	曜	朝昼	主な行事
1	水	バ	5・6組懇談会 おはようどんぐりこ5・6年 4・5・6年バトンタッチ集会
2	木		代表委員会⑧(最終)
3	金		4年懇談会 6年生を送る会
4	土		
5	日		
6	月		3年懇談会
7	火		2年懇談会 5・6組遠足予備日
8	水	ス	スマイルタイム⑩ 1年懇談会
9	木		卒業式練習①
10	金		卒業式練習② SC来校全日
11	土		
12	日		
13	月		卒業式練習③ 大掃除週間
14	火		卒業式練習④
15	水	集会	卒業式予行練習 SSW来校全日
16	木		給食終了 卒業生とのお別れ式 5年卒業式前日準備 1・2・3・4・6年5時間授業13:55下校
17	金		第41回卒業証書授与式 ※1～5年休業日
18	土		
19	日		
20	月	特B	
21	火		春分の日
22	水	特B	
23	木	特B	
24	金	式 特B	修了式 SC来校全日 離任式
25	土		
26	日		学年末休業
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

## <教育相談について>

お子さんのことで感じていること、気になることがあればご相談ください。担任以外の教職員(学年主任、養護教諭、児童支援専任教諭、スクールカウンセラー、スクール・ソーシャルワーカー等)も、子どもたちの学校生活を見守っています。

■スクールカウンセラー(SC) <坂田 寛介>

10日(金)全日 24日(金)全日

■スクール・ソーシャルワーカー(SSW) <古森 むつみ>

15日(水)全日

※SC、SSWの予約は、児童支援専任 八田まで

【Tel:902-4866】※日程が合わない場合はご相談ください。

## <非常食の持ち帰りについて>

例年、毎年買い替えていましたが、費用負担軽減のため、最大7年保存できるものに変更しました。そのため今年度は、卒業する6年生のみ持ち帰り、5年生以下は学校にて保管いたします。なお、令和7年度からは、1年生と4年生が購入し、3年ごとの更新とする予定です。

## <下校時刻変更のお知らせ>

2日(木) 全校 14:15

※代表委員会参加児童は 15:00

16日(木) 1・2・3・4・6年 13:55

5年 14:55 卒業式前日準備のため

20日(月)～24日(金)

全校 12:15

給食終了のため

## <令和5年度の下校時刻>

令和5年度の下校時刻についてお知らせします。詳しい日課表については、後日配布される資料をご覧ください。

月曜日	1～3年	4～6年
クラブ・委員会・代表委員会のない木曜日	14:15	14:55
火曜日・金曜日	1～2年	3～6年
	14:15	14:55
水曜日	1年	2～6年
	13:55	14:35
クラブ・委員会のある木曜日	1～3(4)年	(4)5～6年
	13:55	14:55

## <令和5年度4月の主な行事(予定)>

4月 6日(木) 新6年 入学式準備のため登校

7日(金) 着任式・始業式・入学式

10日(月)～28日(金) 集団登校

10日(月)～12日(水) 12:15下校

13日(木) 給食開始

14日(金) 5・6年懇談会 15:30～

18日(火) 3・4年懇談会 15:30

21日(金) 1・2年懇談会 14:45～

25日(火) 5・6組懇談会 15:30～

※令和5年度年間行事予定表は3月末に配付いたします。